

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「女子野球タウン」・女子野球の普及振興、環境づくり推進事業
事業主体 (連絡先)	中信学童野球連合会 (〒399-0033 松本市笹賀7507-8 小林則行方)
事業区分	(3)教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト事業、ハード事業
総事業費	814,639 円 (うち支援金: 636,000円)

事業内容

松本市と協働し「女子野球タウン」の事業を推進、女子野球選手の活発な活動を通じて女性スポーツの推進、子供の健全成長、地域の活性化を目指すため、女子が野球を始めるきっかけづくりや女子選手の活動環境の向上を図るための事業を次のとおり実施

- ・女子選手の野球的スポーツの「楽しさ」「魅力」を知るきっかけとなる野球教室等のイベント開催
- ・女子選手の競技継続に繋げるため、女子選手の交流会、女子選手同士の試合、大会出場機会の実施
- ・女子選手の特性に応じた指導により、女子選手の活動環境向上を図るため指導者研修会の実施



【野球教室の様子】

【目標・ねらい】

- ① 女子が野球に触れ、楽しさ、魅力を体感、活動人数の増加へ。
- ② 選手館間の交流により、中学生以降の競技継続へ繋げる。
- ③ 指導者研修会開催により、指導者の意識向上、選手の活動環境の向上を図る

事業効果

- ① 野球教室等をきっかけとして、野球を始めたい女子が活動を始めることを誘発。
野球教室参加人数→185人
中信地区女子選手活動人数→69人
- ② 女子選手交流会や女子選手のみで構成のチームで揃いのユニフォームでの活動により、仲間として時間を共有、選手間のネットワークを構築。交流試合として、県内外のチームと対戦。他地域の選手と交流、仲間との交流を経て次のステップへのチャレンジする選手が増加へ。
- ③ 活動を「女子小中高生」「社会人女性」が経験、時間を共有することにより、年代間でのネットワーク構築により、将来の女性指導者の育成へ。
- ④ 指導者研修会開催により、指導者の意識向上、選手の活動環境の向上を図る

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・野球教室、交流会とも、計画どおり行事を開催ができた。
- ・女子選手の活動環境の向上のため、指導者研修会開催を開催し、指導者の意識向上を図った。

今後の取り組み

今年8回開催した「初心者向け野球教室」は、年3回程度に回数を減らし、開催時期や広報方法を再検討し、1回当たりの参加者の増を図り活発化させていきたい。経験者向けの「女子野球交流会、交流試合」は引き続き月1回程度を継続して開催していきたい。

また、女子選手の成長段階に応じたトレーニング方法を学び、個々の選手のスキルアップを図るため、著名選手（講師）による女子野球教室を開催していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある